

令和 3 年度第 3 回庁議提案 **審議**・報告・その他

提出 日：令和 3 年 5 月 1 8 日

担当部・課：復興政策部震災伝承推進室〔内線 4 2 5 4〕

① 件 名
石巻市震災遺構門脇小学校の設置について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 東日本大震災による津波火災の痕跡を残している門脇小学校については、「石巻市震災伝承検討委員会」及び「石巻市震災遺構調整会議」での検討を経て、平成 2 8 年 3 月に震災遺構として保存する方針を表明した。 その後、有識者、地域住民、NPO、行政によって構成される「震災遺構検討会議」を設置し、幅広い意見を聴取して、平成 2 9 年 6 月に「石巻市震災遺構整備方針」を策定し、整備事業を進めてきた。</p> <p>【目的】 石巻市震災遺構門脇小学校を設置することで、東日本大震災がもたらした悲惨さや命を守るための避難や訓練の大切さ等、震災からの学びや教訓を伝える。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 〔石巻市震災復興基本計画〕 第 3 章 施策の展開 施策大綱 1 みんなで築く災害に強いまちづくり 大区分 1 新たな防災体制の構築 4 震災記録の継承 〔石巻市震災伝承計画〕 3 震災伝承の基本的な考え方 (2) 基本方針 ⑤伝承活動の場を整備</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>平成 2 5 年 1 1 月 石巻市震災伝承検討委員会設置 平成 2 7 年 6 月 石巻市震災遺構調整会議設置 1 2 月 石巻市震災遺構調整会議より、震災遺構化に関する検討・調整結果を市長に報告 平成 2 8 年 3 月 震災遺構として保存することを決定 7 月 震災伝承検討会議及び震災遺構検討会議設置 平成 2 9 年 5 月 震災遺構整備方針に関する住民説明会 6 月 震災遺構整備方針策定 平成 3 1 年 3 月 調査・基本設計等業務完了（住民説明会含む） 1 2 月 展示工事着手 令和 2 年 3 月 実施設計業務完了 6 月 整備工事着手</p>
⑤ 主な内容
<p>1 施設名称及び所在地 石巻市震災遺構門脇小学校 石巻市門脇町四丁目 3 番 1 5 号</p> <p>2 施設概要 (1) 敷地面積 1 2, 7 2 8. 4 1 m² (2) 施設内容 ・遺構（本校舎） ・震災伝承施設 ア 展示室 イ 多目的学習室</p>

- ・交流施設
- ・屋外広場
- ・駐車場 37台（うち大型バス2台駐車場）

(3) 開館時間等

- ・利用時間 午前9時から午後5時まで（最終入館時間午後4時30分）
- ・休館日 月曜日（ただし、月曜日が祝日の場合又は、毎月11日、6月12日（みやぎ県民防災の日）、9月1日（防災の日）、11月5日（世界津波の日）の場合は開館し、翌日を休館とする。（その日が休日の時はその翌日）また、12月29日から翌年1月3日までを休館とする。）

(4) 入場料

区分	個人	団体（20人以上1人につき）
大人	600円	500円
高校生	300円	200円
小・中学生	200円	100円

- ・未就学児並びに石巻広域圏（石巻市、東松島市及び女川町をいう。）に住所を有する小・中学生は無料とする。
- ・各種障害者手帳を提示した者は半額とする。

(5) 使用料

区分	料金
多目的学習室（1時間当たり）	700円
冷暖房費（1時間当たり）	100円
多言語解説端末（1回当たり）	200円

(6) 運営方式 指定管理者制度

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）

【影響・効果】

震災をめぐる事象と教訓を後世に伝え継ぐことに寄与する。

【市財政への負担】

他市状況を考慮し、コロナ禍での入場者数を28,000人と想定する。

指定管理料 35,000千円

※入場者収入 15,000千円

年間概算維持管理経費 50,000千円 人件費（5名）＋維持管理に係る経費

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

【類似施設の状況】

名称	運営方式	入館料	貸館使用料
気仙沼市 東日本大震災遺構・伝承館	指定管理	600円（大人）	600円 （1時間当たり）
山元町 震災遺構中浜小学校	直営	400円（大人）	—

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

- 令和3年 6月 市議会第2回定例会に石巻市震災遺構門脇小学校条例の制定について提案
（令和4年4月施行）
- 7月 指定管理者公募（門脇小、大川小）
- 10月 工事完了
- 12月 指定管理者決定
- 令和4年 3月 オープニング式典
- 4月 指定管理者による運営開始（門脇小、大川小）

⑨ その他

コロナ禍の想定入館者数 28,000人 入場者収入 14,285,600円
通常時の想定入館者数 78,000人 入場者収入 39,795,600円